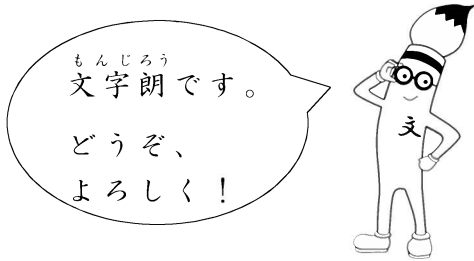


イメージキャラクター「文字朗」登場

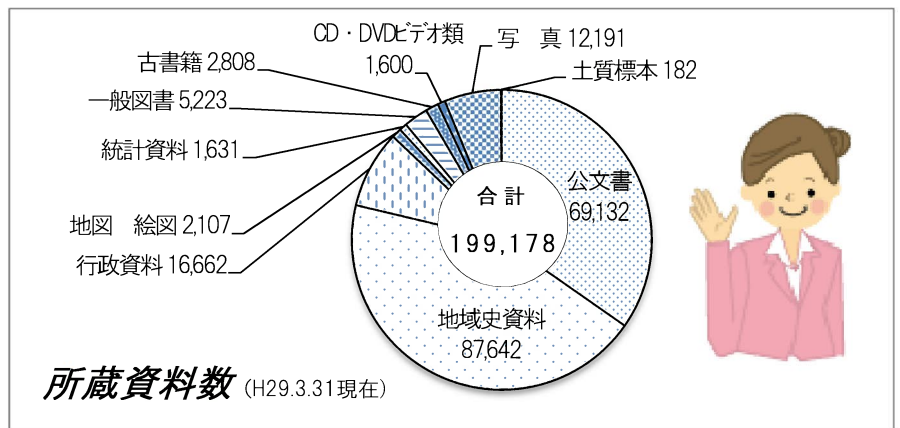


歴史文書館は、今年度、開館 10 年目を迎えました。歴史文書館に、市民の皆さんが親しみを持っていただけるように、イメージキャラクター“文字朗”が登場しました。市のイメージキャラクター「しっぺい」とともに、どうぞよろしくお願ひします。

28 年度の所蔵資料

約 20 万点を保存

平成 28 年度末の所蔵資料数は、右図のとおり、合計 199,178 点です。このうち、地域史資料として、個人や団体、五十子自治会等から、1,275 点を寄贈いただきました。



古文書には、地域の歴史が記録されています！ 歴史文書館では相談も受付中！

県・市町村史編さん等で調査した地域の古文書が、代替わりや家の建替等でなくなってしまった事例が多くあります。古文書は、その地域の歴史を紐解くカギですので、大切に残したいものです。歴史文書館では、皆さんのお家でお持ちの古文書の相談も受け付けています。古文書の保管や今後についてお困りの方は、歴史文書館へぜひご相談ください。

現在開催中 平常展  
磐田発！ 直虎の時代

平成 29 年 12 月 15 日（金）まで

※土・日曜日・祝日は休館

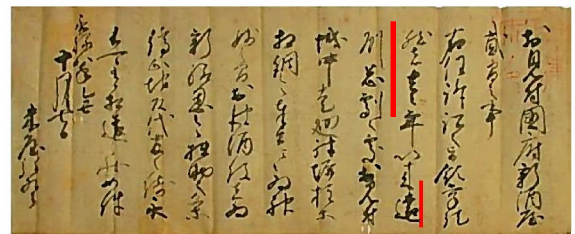
午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）赤線部分に「遠州怨劇」とあります。

今川氏真、武田信玄、徳川家康が攻防を繰り返す中、天竜川両岸の遠江国衆、そして見付の町衆たち動きを探ります。「遠州怨劇※」と記されている文書のほか、見付の町衆と家康の逸話が記された文書などを展示しています。

みなさんのご来場をお待ちしています。

（※怨劇：内乱）

成瀬家文書



「プレ開館 10 周年記念」企画展を開催します  
遠州の俳諧～野口在色三百回忌を迎えて～

平成 30 年 1 月 10 日（水）～2 月 28 日（水）

※土・日曜日・祝日は休館

磐田地区は俳諧の盛んな地域で、草崎の野口在色さいや豊浜の加藤知碩ちせきなど著名な俳人が出ています。来年は野口在色の三百回忌に当たる年であり、当館資料をもとに俳諧から俳句に至る流れを紐解いてみたいと企画しています。



野口在色座像

詳細は、後日発行される文化財だより（12月号）等をご覧ください。

毎月 2 回 助かっています  
古文書解読ボランティア

さあて、この字は  
なんて読むんだっけ？



平成 25～27 年に開講した「古文書解読講座」受講生 19 人が毎月 2 回、当館所蔵の未解読資料を読み解いています。技術向上を兼ねたボランティア活動ですが、たくさんの資料を所蔵している当館にとっては大きな業務の手助けとなっています。未知の歴史を自分で読み解く楽しみがある古文書解読です。

発行：磐田市教育委員会教育部 文化財課

磐田市歴史文書館

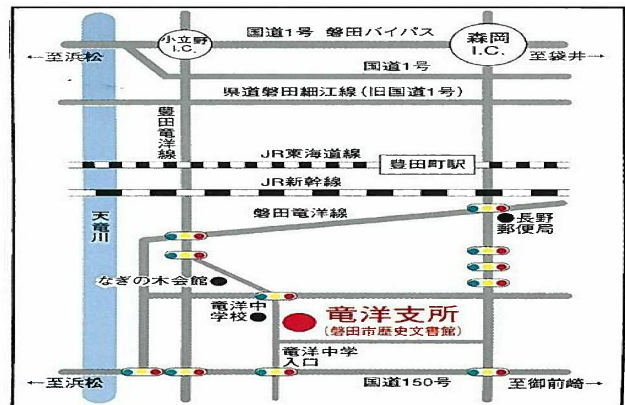
住所：〒438-0292 磐田市岡 7 2 9 - 1

電話：0538（66）9112

FAX：0538（66）9722

Mail：[chiikishi@city.iwata.lg.jp](mailto:chiikishi@city.iwata.lg.jp)

休館日：土日・祝日・年末年始



編集後記：次号は「行政文書」の役割について特集します。お楽しみに！！